

医学研究院 教育・研究支援センター主催

遺伝子実験セミナー

2016年 **1**月**21**日(木)

馬出地区コラボステーション I 2階視聴覚ホール

❄️ 第1部 10:00-11:30

『遺伝子実験の基礎』

- ・分子生物学の基礎
- ・核酸の種類と機能
- ・RNA 取扱いの注意点
- ・サンプル別のDNA 精製方法
- ・サンプル別のRNA 精製方法

❄️ 第2部 13:00-14:30

『遺伝子発現の定量』

- ・遺伝子発現の定量手法
- ・Realtime PCR の原理
- ・ゲノムDNA 解析(一塩基多型、コピー数多型、変異解析)
- ・Digital PCR の原理
- ・Digital PCR による絶対定量のアプリケーション例

❄️ 第3部 14:40-16:30

『遺伝子の機能解析』

- ・遺伝子の過剰発現
- ・RNAiによるノックダウンの原理
- ・siRNA 実験の詳細
- ・ゲノム編集の原理
- ・CRISPRによるノックアウト、ノックインのワークフロー
- ・質疑応答、個別相談

講師：北村 亮 氏 (サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社)

* 質疑応答ならびに個別相談では詳細な実験相談にも対応します *

様々な生命現象、疾患は遺伝子の発現により引き起こされます。本セミナーでは、今後ますます重要性が増す遺伝子実験について、全ての基礎となる核酸の取り扱いから、リアルタイム PCR による遺伝子発現の定量、ゲノム編集の最新ツールである CRISPR を使用したワークフローまで幅広くご案内致します。

これから始める方はもちろん、既に実施している方にも有用な情報をご用意致していますので、皆様のご参加をお待ちしています。

【申込み】 支援センターHP の「セミナー予約」から、参加申込をお願いいたします。
各部のみの参加も可能です。
申込締切：2016年 **1**月**8**日(金)